

科目名 Course Name	ウエディングデザイン(儀礼服飾) Weding Design (Ceremony Fashion)			ナンバリング No.	C1-015		
年次	1年	期別	前期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	飯塚 晃代						
連絡方法	C-Learning で対応。または栄養棟 3F 研究室。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP2, DP3, DP5						
授業の概要と到達目標	結婚式(ウエディング)における衣裳を中心に、人生における通過儀礼の服装について学ぶ。洋装と和装のセレモニーファッションの種類、衣裳デザイン、素材、構成法及び着装法を学ぶ。コーディネーターとして、衣裳の説明や着装ができ、業務に就くことができるようにする。人生の通過儀礼の服装についての意味や歴史、関連産業等について学ぶ。						
授業の方法	1～7回は、洋装のウエディングファッションについて、デザイン・着装法を、女子・男子の衣装について実物と資料で学ぶ。8～15回は和装の婚礼及び儀礼服飾等を、意匠・素材・着装法について実物と資料で学ぶ。日本の通過儀礼や和服文化・伝統的な染織文化について造詣を深め、実社会でアドバイザーやコーディネーターとして活躍できるようにする。4回のレポート作成及びプレゼンテーション(発表)により、ディスカッションしながら自己評価・相互評価をする。						
学習成果	L01						
	L02	人生の儀礼的行事(セレモニーファッション)の意味が理解され、コーディネーターやアドバイザーとして、お客様に説明やフィッティング等の補助的な仕事ができる。					
	L03	人生の儀礼的行事(セレモニーファッション)の仕事の現場で、衣裳の説明やフィッティングを行うことができ、時代に沿ったアドバイザー的提案と仕事ができる。					
	L04						
課題に対するフィードバック	レポートや授業ノート等の提出物は速やかに講評し、掲示したり協働板で共有したりする。						
教科書/参考図書	授業内プリント配布 参考図書:『服飾文化(文部科学省)』、装道きもの学院テキスト(装道出版局)、しきたり大全(講談社)他						
履修上の留意点やルール等	●レポート等提出物の期限厳守 ●プリントを綴るファイルを用意すること ●日頃から服飾全般に関心をもち、積極的に授業参加すること。 ●材料費は自己負担 ●事前・事後に費やすべき時間の目安はおおむね各回 180分						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	遅刻・欠席がなく、意欲的に授業に参加できたか評価する。		10		
レポート/作品	レポートについて、課題の内容を適切に調査、考察できているか評価する。授業ノートを綴りごとに提出させ、理解度を測る。いずれも期限を過ぎた場合は減点する。		30	20	
発表					
小テスト					
試験	期末試験を15週目に実施する。学習内容が十分理解されているか評価する。			40	
その他					
合計			40	60	

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス 人生の通過儀礼の歴史と慣習 諸外国の成年年齢等民法上の年齢について調べる【レポート】
	事前・事後学習	人生における行事と服装の関係に興味を持ち、これまでに体験した儀礼について家族に尋ねる。
2	授業内容	日本の結婚式の現状 ブライダルスタイル、キリスト教式、神前式、仏前式、人前式
	事前・事後学習	日本の結婚式について興味・関心を持つ。
3	授業内容	ウエディングドレスデザイン①新婦・新婦(洋装) デザイン、素材、着装法
	事前・事後学習	次時のレポートの材料について、雑誌や SNS 等の情報、専門店のディスプレイ等に関心を持って情報を集める。
4	授業内容	ウエディングドレスデザイン②『ウエディング衣裳(洋装)』【レポート】
	事前・事後学習	レポートを完成させる。
5	授業内容	ウエディングドレスデザイン②『ウエディング衣裳(洋装)』グループでの発表及び他者評価
	事前・事後学習	『ウエディング衣裳(洋装)』のレポートに他者評価を添付して完成させる。
6	授業内容	洋装における昼・夜のフォーマル
	事前・事後学習	フォーマルシーンチャートを理解するよう復習する。
7	授業内容	参列者のマナー、トータルコーディネートの考え方、着装のまとめ 諸外国の結婚式について調べ、発表により情報を共有する。【レポート】
	事前・事後学習	諸外国の結婚式についてレポートを完成させる。
8	授業内容	日本の着物(和装) ①和服の構成(男物ひとえ長着のミニチュアの作成、各部の名称)、和装の結婚式の変化 歴史・概説
	事前・事後学習	祖父母や両親の結婚式の際の服装について、当時の様子を知る。
9	授業内容	日本の着物(和装) ②子供の成長祝い宮参り、七五三、成人式、長寿祝い、結婚式(打掛、白無垢、引き振袖、紋付き羽織袴)特徴と着装法
	事前・事後学習	儀礼服に関するこれまでの学習を復習して校外授業に臨む。
10	授業内容	校外授業 貸衣裳店にて講話及び施設見学・着装実習をする 貸衣裳の種類と特徴、着装法、業務を理解する。 講話内容をまとめ、考察する。【レポート】
	事前・事後学習	事前には、校外授業での質問事項を考える。事後はレポートを完成させる。
11	授業内容	日本の着物(和装) ③和服の格、文様、紋 卒業式袴の着装法
	事前・事後学習	和服の種類や文様、家紋に興味を持ち調べてみる。
12	授業内容	日本の着物(和装) ④和服の染め・織と慣習(日本各地に伝わる伝統染織品) 振袖の着装法
	事前・事後学習	次時のレポートの材料について、雑誌や SNS 等の情報、専門店のディスプレイ等に関心を持って情報を集める。
13	授業内容	日本の着物(和装) ⑤『魅力的な衣装(振袖、袴、七五三の衣裳等)』【レポート】 和装小物の製作の説明
	事前・事後学習	レポートを完成させる。着物の種類を理解する。自身のコーディネート研究 和装小物の材料を準備する。
14	授業内容	本の着物(和装) ⑤『魅力的な衣装(振袖、袴、七五三の衣裳等)』グループでの発表及び他者評価 日本の着物(和装) ⑥ 和服の着装と動作 試験についての説明と復習
	事前・事後学習	次時の材料を準備する。前期試験の準備
15	授業内容	和装小物の製作【作品】 講義のまとめ、振り返り
	事前・事後学習	和装の髪飾りの完成